

大人たち。

福岡の大人の見た目と
中身の大人度はいかに？

本物を知る大人たちに支持される「Acebuddy」のおふたりが、大人への思いを巡らせてくれた。これまで、東京などで活動してきたからこそその着眼点も気になるところだ。「人口密度で言えば圧倒的に、福岡にはおしゃやれな大人が多い。奇抜じゃないけど個性的で、小物づかいの上手さに驚いています」とは貞末さん。加藤さんも「福岡の大人の女性は、本当にいいもの」をご存知。50〜60代の方もトラッドをベースに自分らしくまとめたコーディネートで素敵です。また、男性も、おしゃやれの最重要点と言われる「サイズ感」を心得ている人が多いという。ジャストサイズなら大人、ダボダボならおじさ

ん、これが、装いの境目か。見た目は高得点。さて中身は？「福岡は女性がとにかく元気だから、どうも男性があとなく感じてしまう」と貞末さん。「食事に行く時など、頭の中にある豊富なリストの中から、その日のTPOに最適な店をさっとスマートに選ぶことができる」とは貞末流・大人の条件。そう聞けば、確かに力強くかつ洗練されたリードをしてくれる男性は、福岡では少数派かも。また、大人がとびきりのおしゃれをして出かけたくなる場所が少ないのも事実だ。

「ご飯もおいしく、通勤もスムーズで、自然と近い。福岡って働く大人にとって、とても贅沢なまちでしょう」とは加藤さん。だからこそ「大人が集える海辺のレストランや大人を狙った郊外店などがある」とさらに理想的！だそう。また、社会的な立場や年齢で壁をつくらず、自然に温かく接する大人が多いのも、福岡らしさという。屋台で誰彼なく話したり。スーパードで食材を眺めていたらレシピを教えてくれた奥様にも感動しました。地元では当たり前と感じていたことも、大人な福岡だったのかと確認でき、ちよっとうれしくもなる。

季節も変わり、気持ちまで新たになる9月。今、会いたいのは、天神の大人たちだ。そもそも大人って何？カッコイイ大人はどんな人？そんな疑問に、福岡の大人のうちの大人たちが、真っ正面から答えてくれる。

Acebuddy オーナー 貞末 真吾 さん

東京都出身。「Acebuddy」福岡店&代官山店のほぼすべてのアイテムをセレクト。男性目線から選んだブレのない「本物感」に魅了される人、多数。最近、思うのは「どこに行っても100%着てくれる大人って、やっぱりカッコイイ！」。

「寝不足でも死なない」から、いろんな経験、しませんか？



A / (CHANEL) 左、小さなヒールカップが日本人の足にぴったり。coco マークパンプス36,750円 右、バランスが計算された、まさに「永久定番」。バイカラーパンプス24,990円 B / (S.Ferragamo) クラシカルな中に遊び心があるデザインにウキウキ。黒いコートに合わせるとうっと大人な印象に。ガンチーニスウェードボットバッグ34,440円 C / 左、(Pierre Hardy) 今、勢いのあるシューデザイナーのフレンチブランドと言えばこちら。淡いグレーはスタイルを選ばず履けるカラー。スウェードブーツ28,140円 右、(BOTTEGA VENETA) ワークブーツのようなデザインも洗練された印象に。42,000円 D / (PRADA) 大人のかわいいがぎゅっと詰まった一足。仕上りの良さはもちろんのこと、ビーズの刺繍に手仕事のあたたかみがある。ビーズ刺繍 サテンパンプス23,940円 E / 左、(Yes Saint Laurent) コレクションラインのレースアップが特徴的なシューズ。(価格は要問い合わせ) 右、(miumiu) 大人気のバッグはショルダー付きで実用性も◎。2wayマトラッセバッグ65,940円 F / (HERMES) 上品なスクエアのカットがクラシカルで素敵。ヒールにさりげなく異なるカラーをチョイスしているのにも注目。スウェードパンプス26,040円

「私の永久定番品」にきっと出会えるショップ



人生のパートナーにふさわしい、これぞと思えるアイテムに出会ってほしい。そんな想いから誕生した福岡発のユーズショップ。いわゆるブランドショップと一線を画した品揃えは、オーナー貞末さんの確かな選択眼によるもの。通常マーケットに出回らないヴィンテージアイテムもあり。2013年春には、東京・代官山店もオープン。

Acebuddy FUKUOKA エースバディ フクオカ

福岡市中央区今泉2-3-18-1F ☎ 092-791-3384 画 12:00~19:30
休 無休(年末年始を除く) http://acebuddy.co.jp/ 画 B-3

Acebuddy FUKUOKA 1st. Anniversary

商品券50,000円分も登場！先着100名限定プレゼント

「Acebuddy」オープン1周年を記念して、期間中、「100名限定・ハズレくじ無し」の三角くじが登場。ショップに来店すれば必ず、先着順で何かが当たるビッグチャンス。お見逃しなく。

[期間] 9/13(金)~9/30(月) ※先着順 ※景品がなくなり次第終了。
[賞品] その場で使えるAcebuddyオリジナル商品券50,000円分、30,000円分をはじめ、レザーのお手入れセットなど多数あり！

BIG CHANCE

福岡の大人の女性は、「本物」を知る方が多いです。

Acebuddy アドバイザー 加藤 咲野香 さん

石川県出身。東京勤務の後、福岡へ。やわらかな中にも、ファッションに対して、自分の好みは「コレ」という芯を持つ姿勢。まさに大人の女性。最近のお気に入り。70代のお客さまとするスカート。そして平尾の「花屋 マグナデン」。

キレイが仕事のあの人に、大人のキレイの本質を聞きたい



キレイにしてると、
周りも幸せになれる

自分を知っている大人の女性は美しい

CMやポスターなどの広告やブライダル、企業講習などで活躍する、ヘアメイクアーティスト・朝海徳子さん。常に美の世界と向きあっている彼女が、大人の美しさを感じるのはどんな瞬間なんだろう。大人のキレイは、内面と外面の両方からつくられるものだ。朝海さんは言う。「自分よりも人に気遣える方って美しい。例えば誰かにぶつかられた時、自分は悪くないのに相手に対して『大丈夫ですか？お怪我はないですか？』と咄嗟に言えるような方。自然と内面の美しさがにじみ出て

ますよね。また、気遣いの代価格である手土産を渡す時も「にっこりしながら『このスィーツ、私、大好きなの。あなたにも知ってほしくて買ってきちゃった！』なんて言われると、大人な女性だなんて真似したくなります。もらう側に気を遣わせないし、わざわざ用意した感も抑えられる。何より、素直な言葉がチャームポイントですよ。」

確かに、内面の成熟は大人の女性の特権だろう。一方、外面が大人化していくのを楽しむ女性は少ない。むしろ大人になるほど、キレイに対して

不安が増していくばかり、なんて人が多いよ。大人になると自分を知ることが大切なのかも」と朝海さんは話す。「いくつになっても『リボンが大好き！』でいいと思うんです。ただそのリボンのテイストが20代の女の子たちと一緒に無理があります。今の自分の雰囲気に見合う素材やデザインで年齢が見合ふことが重要。自分を客観的に見て、いいところも欠点もしっかり観察できている方は、キレイを作るのが上手なですよ。」

そして、大人になるほど仕事や家事で忙しい日々だけだと、自分磨きも減ってしまいがち。朝海さん。「すっぴんの時、うっむいて歩いていたら、メイクがキマると上を向いて堂々と歩いている。キレイって、それくらいメンタルに働きかけるんです。最近、お肌の調子がいいわ、なんて時は、旦那さんやお子さんにも優しくなれて、周りの人もハッピーになるんじゃないですか？」。周囲を幸せにし、幸せを連鎖させる力を持っていること。それが究極の大人の美しさなのかもしれない。

NEWS

2013年8月「blanc salon」で
痩身エステの営業をスタート!

福岡でもまだ数軒のサロンでしか受けられない「脂肪冷凍」による痩身がスタート!脂肪細胞の数自体が減少する技術で、かつては美容外科でしか受けられなかったほどレベル。

福岡市中央区東区1-8-20 502 ☎ 092-731-6516 (完全予約制)
10:00~20:00 回 http://blanc-fine.com/

世界を興奮させた、“福岡の大人”に会いに行く

地方都市だからできるカッコイイがあるはず

太く短くロックに生きる。少年時代は無頼派な「生きざま」に憧れていた江口さんが、今、素敵だと思ふ大人は「すごいのに腰が低い人ですね。仕事を通じて社会的地位のある人に会う機会もあります。が、みなさん驚くほど丁寧。間違いなく『一流だ』と思える人ほど腰が低いんです」。

しかし江口さんの目指す方は違う。「映像の世界では、ある意味、我が儘な王様でないと、自分が信じるものを作れない。いい人でいるより、胸を打つ映像を作る方がプロとして正しいと思っています」。

江口さんが代表の「空気」のHPには「絶対に『オモシロイモノ』しか作りません。はっきり言って不慣れな(めんどうくさい)会社です」との明記がある。これもプロとして結果を残す覚悟の裏返し。「自分たちにはハッパをかけているんです。しかも、みんなが読んでいくから、今さら削除できない。数々の賞を受賞し、世界的な映像ディレクターとして夢を叶えたように見える江口さんだが、日々焦っているという。「つまらないものを世に出すのがもう怖いぐらいの気分」で、60歳だろうが80歳だろうが焦り続けて、達観なんかなくていいという。その奥には、どれだけ大人になろうと挑戦し続けていいんだというメッセージも隠れている。

今後、気になるのは福岡の行く先。「アジアを牽引する都市」といった文言をよく聞きますが、本気で福岡が世界を引っ張れると信じている人は何人いるのかな?僕は、映像でも音楽でもいいので、福岡に何かひとつ、世界中が振り向くようなカルチャーを育てたい。それで世界を引っ張ればいいと思います。そんな

思いを掲げるかのように、社内の一番目立つ場所に置いてあるのが、ミネアポリス発の自転車「サリリー」。「アメリカの地方都市で、自分たちの好き勝手な発想で作った自転車。世界に認められ、支持されている。ミネアポリスを旅する人も増え、他のメイト・イン・ミネアポリスにも注目が集まる。こんなに美しい文化と産品の循環、ないですよ。」この自転車と一緒に写真に収まるのがうれしいという江口さん。江口さんが福岡から拠点を移さない本場の理由も、そこにあるような気がした。

NEWS

テレビ西日本開局55周年記念ドラマ
江口カン監督「めんたいびりり」

2013年8月、テレビ西日本にて放送されたドラマ「めんたいびりり」。「どうせやるなら、福岡ローカル局で初めての『朝ドラ』をつくらう」というのも、江口さんのアイデアだ。ダブル主演したのは、地元福岡出身の博多華丸と富田靖子。明太子をつくった夫婦の生きざまが福岡の夏の朝を感動させた名作!



KOO-KI 江口 カン さん

福岡県出身。映像ディレクター。1997年にKOO-KI (http://www.koo-ki.co.jp/)を共同設立。国内外で数多くの賞を受賞。国内初のコンパクトVCM「相機コム」(LOVE DISTANCE)にてフィルム部門全賞受賞を含む、カンヌ国際広告祭3年連続受賞。



人と自分のオモシロイが
重なる部分を探してる



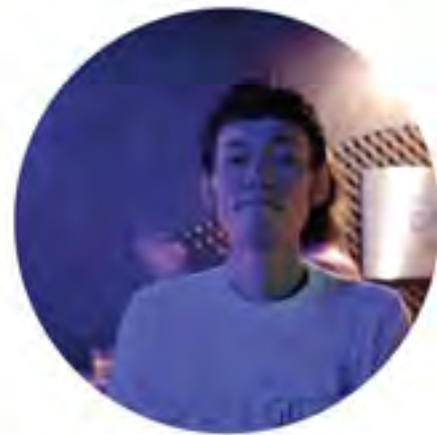
1990年代を駆け抜けた、大人たちよここへ集まれ!



90'S J-POP BAR
SPOTLIGHT J TENJIN
〒福岡市中央区大名2-1-51マウンテン5 6F
☎092-406-6200 営業 20:00~深夜3:00
☎日曜または連休最終日 閉店チャージ1,000円、フリードリンクコース3,000円 (2時間飲み放題とチャージ込み)
☎http://www.spot-light.jp ☎B-2



A.カウンター7席、フロア30席。スタンディングなら50名までのパーティにも対応してもらえ。B.1,000枚以上並べられた縦長の8cmCD。縦長ならシングル、正方形ならアルバムと見分けがついた時代。それが'90年代 C.オーナー・安東さんの顔には、パンダナがぎゅっ♡この日は、'90年代の記憶をささみ込むマイクパフォーマンスも冴え渡っていました! D.店内には大人たちがうじゃうじゃと。'30代も多いが、40代も元気いい。おすすめはフリードリンクコース。2時間3,000円(チャージ込)でビールやワイン、カクテルなどが飲み放題に!



1.タケシ店長 2.'60年代ソウル・ブルース・ロック 3.ウルフルズ「ガッツだぜ」 4.我が仕事を貫き通す人

「SPOTLIGHT J」で
見つけた、大人たちに
聞きました

- 1.名前 2.好きな音楽・ミュージシャン
3.今、聞きたいJ-POP
4.素敵なお大人ってどんな人?



1.みひとちゃん・ハードボイルド 2.スピッツ 3.TRF「ボーイミーツガール」 4.若い訳しない人



1.こうめいさん 2.岡村靖幸 3.久保田利伸「流星のサドル」。ちなみに'80年代 4.何でも楽しめる人



1.くりた主任 2.マイケル・ジャクソン 3.スマップ「青いイナズマ」 4.昨日のことを忘れてる人



1.じゅんべーさん 2.チャゲ&飛鳥 3.米倉利紀「ラブ・イン・ザ・スカイ」 4.「ま、いいか」で何でも解決できる人



1.いくのちゃん 2.ジュリー(沢田研二) 3.小沢健二「今夜はプギーバッグ」 4.将棋がさせる人



1.かねこちゃん 2.バービーボーイズ 3.ゴパンズ「あいにくにきて」 NEED-YOU!」 4.酒にのまれる人

大人たちは、その先の“使い方”を妄想する



A.ワイヤーバスケット 1,575円/もともとは魚を取るための“ピク”のようなもの。以前は果物や野菜を入れてぶら下げていたが、そのうち植物までぶら下げられるようになった。今は何がその中に...? B.ミートボウル 420円/そもそもメーカーが、用途は何が設定していない陶器。笹部さんとしてはペットの食器に良さそうとのこと。横かまに名前もそんな感じでチャージング。C.ドアストッパー 3,990円/ぐるぐるロープを巻いたような不思議な存在感。一応、ドアストッパーという役割を与えられているが、床にごろんと3つ程、転がしたくなる衝動あり。D.ユーゴスラビア軍 アルミコンテナ 19,800円/ユーゴスラビア軍が使用しているボックス。車のトランクにガンッと積んでもカッコイイ。さらにこれに座り、ベンチ代わりに使っている人もいるんだとか。



スタンダードマニュアル
STANDARD MANUAL
〒福岡市中央区天神5-1-15-1F
☎092-791-1919
☎11:00~19:00 閉月曜
☎http://standardmanual.com/

ルールなく雑貨を楽しむ
男たちがここから増殖中
オーナー・笹部浩昭さんが選ぶ、機能性とデザインを両立させた雑貨が評判を集める「STANDARD MANUAL」。今年7月に、城西から須崎公園のそばにお引っ越し。天神エリアへと仲間入りした。移転後も、掃除道具など国内外の実用品から、おしゃれな軍モノまで、女性はもちろん男性の雑貨魂をたぎらせるラインナップは健在。カップルで、夫婦揃って、この店の

ファンというパターンも多い。また、雑貨に決まった使い方はないという考えの笹部さん。自身も以前から、車の整備道具用トレーに文房具や観葉植物の鉢を入れるなど、本来とは違う「使い方」を楽しんでいた。そんなスタンスは、客たちにもじわじわと浸透。最近では「こんな風に使ったらいい感じでしたよ」と逆に教えてくれる人も多いとか。梓にとらわれることのない、大人たちのお楽しみ。その一例をまずは写真で紹介。真実は店頭で確かめて。

J-POPを共通言語に
オトナが濃く繋がる場
昭和50年代の歌謡曲がコンセプトのバー「スポットライト」。そこから時代を1990年代に進めた「POP BAR SPOTLIGHT」が大名にオープン! さっそく開店初日に突撃した。
オーナー・安東さんによると「1990年代って、流行歌がみんなの『共通言語』だった最後の時代なんです」。確かに「POP」と名前はカタカナに変わったが、学校の休み時間

や家族との会話によく歌の話がのぼっていた...。と、この想いは額縁に収まり、店のトイレに掲げられているのでぜひ読み込んでほしい!
そして、フロアに戻れば大人たちの共感の渦がぐわんぐわんと回っている。TRFの「EZ DO DANCE」を合唱し、「Choo Choo TRAIN (もちろんZOOです)」で他人の肩を持ち列車のように繋がって踊るとは、まさに歌は共通言語。懐かしいだけじゃない。この感覚って今、新しいかも! そう思った夜だった。